

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	愛ちゃんすぽっと			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 21日		～	2026年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26名	(回答者数)	7名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 21日		～	2025年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 28日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の「やりたい」を引き出す、多様なプログラムと選択肢の提示	一律の活動を強いるのではなく、児童が自分の意思で活動を選べるよう複数の選択肢を用意し、主体性を尊重している	興味の幅をさらに広げられるよう、季節行事や新しい教具を積極的に取り入れ、五感を刺激する体験活動を増やす
2	児童が安心して過ごせる環境づくり	バリアフリー化や、児童の特性に合わせたパーソナルスペースの確保、清潔な環境維持ができています	季節感を取り入れた装飾や、視覚的にスケジュールを理解できる掲示物(構造化)をより充実させる
3	児童一人ひとりの意思を尊重した活動選択と、プライバシーへの配慮	児童の自主性を重んじ、活動の選択肢を提示。また、排泄や着替えなど、デリケートな場面での羞恥心やプライバシー保護を徹底している	児童自身が自分の気持ちをより伝えやすくなるよう、視覚支援カードの活用や、意思決定をサポートする対話の技法を職員研修で深める

	事業所の弱み(※) と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	防災・防犯訓練の実施と周知	訓練は実施しているものの、不審者対策や具体的な避難マニュアルの保護者への周知が十分でない	多様な災害を想定した訓練の定例化と、ハザードマップや非常時マニュアルの配布・掲示
2	外部機関・地域との連携強化	医療機関や学校との情報共有は行っているが、地域社会との交流機会が限定的である	自治体のイベント参加や、近隣施設との合同研修など、地域に開かれた事業所運営を目指す
3	学校や関係機関とのリアルタイムな連携	文書でのやり取りは行っているが、担当者同士が直接顔を合わせて情報共有する機会が十分に確保できていない	学校訪問や関係機関会議への積極的な参加を促し、支援の連続性を高めるための「顔の見える連携」を強化する

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	愛ちゃんすぽっと
------	----------

公表日 2026年 3月 20日

利用児童数 2026年 2月 28日 26名 回収数 7名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	1	0	1		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	5	0	0	2		
	3 生活空間は、お子様にわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	0	0	1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6	0	0	1		
適切 な 支 援 の 提 供	5 お子様のことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7	0	0	0		
	7 お子様のことを十分理解し、お子様と保護者様のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	7	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	0	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	0	0	0		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	0	0	3	・地域のお祭りや遊びの活動など、参加させてもらい。本人も楽しそうです。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1	0	1	・学習会等あればお知らせください。参加したいと思います。	
	15 日頃からお子様の状況を保護者と伝え合い、お子様の健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	6	1	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	1	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	1	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者様同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	0	4	・きょうだいがいるのできょうだい向けのイベント、父母の会、保護者会等、都合が付けば参加したいと思います。	
19 お子様や家族様からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、お子様や保護者様に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	0	0	0			

	20	お子様や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者様に対して発信されていますか。	5	1	0	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	1	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1	0	1		
	25	事業所より、お子様の安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	1	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	1	0	0		
満足度	27	お子様は安心感をもって通所していますか。	7	0	0	0		
	28	お子様は通所を楽しみにしていますか。	7	0	0	0	・ミサンガやプラ板など、体験させていただき本人はとっても喜んでいます。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	7	0	0	0	・療育を通じて本人の指針の成長を実感しています。いつもありがとうございます。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		愛ちゃんすぽっと				公表日			2026年	3月	20日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点					
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0					
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		5	1		・送迎に出ているスタッフがいて、個別対応の必要な児童がいると不足している時がある					
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		6	0	・玄関以外、段差はありません。クッションフロアを採用しています。また、視覚的に分かりやすく各入口に案内板を表示しています						
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		5	1		・事業所内は走り回れないので制限がある					
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		6	0	・注意散漫な子は静かな部屋で宿題をしている。						
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1		・参画している職員が偏っている					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・お出かけが少ないという声があり、それ以降お出かけする機会を増やしている						
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・会議をしている						
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5	第三者評価は行っていない						
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0		・集团活動のバリエーションを増やすこと、WISCの見方（保護者から共有がある為）などより現場に活かせる研修をしたい ・外部の研修動画。以前よりも法人内での研修は減った					
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1							
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0							
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0							
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0							
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	・職員としっかり情報共有を行っている ・インフォーマルが多い						
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0							
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	・会議で話し合っている ・複数スタッフがいたら相談しながら実施。						

な 支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	・同じようなプログラムが続かないようには変えている	・プログラムの幅を広げる為の研修や交流があると良いと感じている
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	・朝会を行っている ・複数スタッフがいるときは相談している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	5	・必ずではないが、気になることがあればその都度共有はしている	・支援終了後に打ち合わせの時間を確保することは難しい ・翌日話すことが多い
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	・記録ソフトを利用して入力している ・自分の入っていない活動はノートの情報から得ている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	・更新時期にしっかり会議をしている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	・外出し、公共交通機関の移動や調理で自立、工作、イベント参加等はできている。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	2		・できている時もあればできていない時もある	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	3	・学校へのアンケートや連絡は行い始めている	・こまめにおこなえていない
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1		・年間計画、行事予定は特に情報交換はできていない
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2		・最初は他事業所と共有するも、それ以降は行っていないこともある
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	5		・学校を卒業しているこどもがまだいない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	4		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	・外出時に交流することがある	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4	・支援者会議に参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	・送迎時や電話・SNSでのやりとりしている	・送迎の時にあったことをお話しているが、共通理解ができているかはわからないときがある
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	・相談室と連携している	・行っていない	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	2		・利用者負担について契約時に説明しているが、外出時に負担してほしいこと等の説明がギリギリになってしまう事もある	
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	・面談をしている		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	1		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	・最近は特に行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1	・迅速かはわからないが対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	・参加する児童には伝えている	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	・書類、データを管理している	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	・カードを使用している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	2		・全部の家族にはマニュアルは周知できていない
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	2	・避難訓練を行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	3		・連携や周知はできていない事がある
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	・テストもあり、しっかりと理解する機会があります。 ・研修を受けている	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1			